



AS-DataReport

Excel で作成したレイアウトと CSV データから、ノーコードで帳票を出力。

帳票テンプレートは使い慣れた Excel で作成。

実行環境に Excel は不要。サーバー・クラウド環境でも高速に帳票を作成可能。

Excel / PDF ファイルに出力できます。

技術背景



帳票ツール利用者からの声や要望

帳票を「ノーコード」で出力したい。帳票出力処理を自動化したい。

現在使っている Excel ファイルをそのまま帳票として使いたい。

データベースや XML を直接扱うよりは、CSV ファイルに落としたデータを使用している。



「AS-DataReport」は

Excel でデザインしたテンプレートと CSV ファイルからノーコードで帳票を出力できます。

使い慣れた Excel がデザイナーとなるため、帳票開発コストを大幅に削減します。

CSV ファイルの項目名だけで帳票レイアウトとのデータマッピングを実現します。

基本機能



AS-DataReport は、Excel で作成したレイアウトと CSV ファイルから、ノーコードで帳票を作成するアプリケーションです。

帳票テンプレートは使い慣れた Excel で作成することができるため、新たに帳票ツールの使用方法を習得する必要がなく、すでに帳票として使用している Excel ファイルを流用することができます。また、プログラムを記述することなく帳票を作成できるため、帳票開発にかかる工数を大幅に削減することができます。

実行環境に Excel をインストールする必要があるため、サーバーやクラウド環境でも使用することができます。



ノーコード帳票出力

Windows Formsアプリとコンソールアプリが付属します。

コンソールアプリはタスクスケジューラやバッチファイルから実行することができます。また、ミドルウェアなどの外部プログラム実行機能から実行することもできます。



ローコード帳票出力

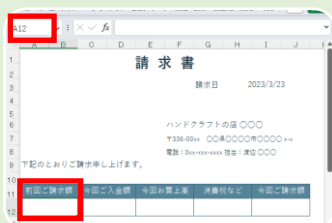
C# や VB.NET のプログラムから呼び出し可能なアセンブリを提供しています。

ASP.NET Core Web アプリや Windows Forms アプリから使用できます。

セル位置の指定方法

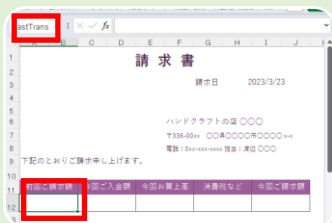


さまざまな方法でデータを設定するセル位置を指定します。



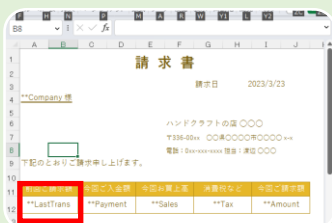
A1 参照形式で指定する

“A12”、“D10”、“F25”など、Excel 上で直感的に分かりやすい形式で項目名として CSV ファイルの 1 行目に設定します。



セル名で指定する

Excel の名前の機能を使用してセルに名前を付けておき、その名前を項目名として CSV ファイルの 1 行目に設定します。データベースのフィールド名をそのまま CSV ファイルの項目名として使用する場合などに効率よく指定ができます。



変数名で指定する

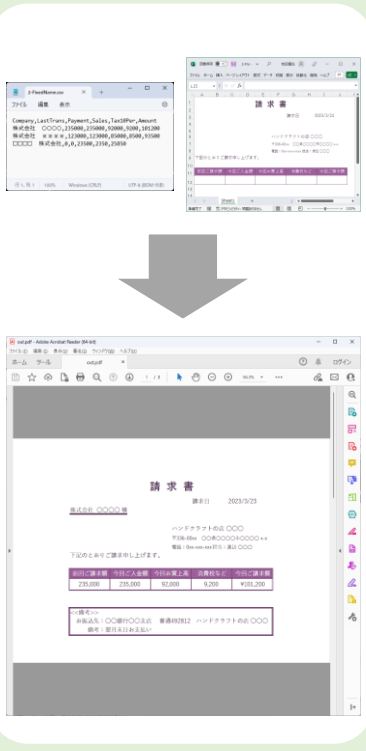
Excel 上で目的のセルに“**”で始まる文字列を設定しておき、その文字列を項目名として CSV ファイルの1行目に設定します。Excel 上で直感的に分かりやすく、作成後も位置の変更がしやすいメリットがあります。

単票を出力する

- CSV ファイルの 1 行目に項目名としてデータを設定するセル位置を記述することでノーコードで帳票を出力することができます。
- CSV ファイルの 1 レコードは帳票 1 ページになります。

コマンドライン使用例

```
C:¥>DataReport -c 2-FixedName.csv -t 2-FixedName.xlsx -p out.pdf
```



- CSV ファイルの 1 行目に項目名としてデータを設定するセル位置を記述することでノーコードで帳票を出力することができます。
- CSV ファイルの 1 レコードは帳票 1 ページになります。

```
C:\>DataReport -c 2-FixedName.csv -t 2-FixedName.xlsx -p out.pdf
```

明細を含む帳票



明細を含む帳票は、CSV のデータにより2つの方法があります。

1 レコードにすべての明細があるデータ

1 レコードにすべての明細を記載した CSV ファイル。

1 レコードが 1 ページとなり、そのまま帳票を出力できます。

細かい設定が不要になる反面、CSV ファイルの項目数が増え、管理がやりにくくなる可能性があります。

The screenshot shows a CSV file with a header row and several data rows. The header row is highlighted with a red box. The data rows are as follows:

Item1	Item2	Item3	Item4	Item5
**Item1	**Item2	**Item3	**Item4	**Item5
**Item1	**Item2	**Item3	**Item4	**Item5
**Item1	**Item2	**Item3	**Item4	**Item5
**Item1	**Item2	**Item3	**Item4	**Item5
**Item1	**Item2	**Item3	**Item4	**Item5

明細ごとにレコードがあるデータ

1 レコードに 1 明細を記載した CSV ファイル。

正規化された一般的なデータベースと同様の形式です。

設定ファイルを使用することで、明細行数の指定や、小計、合計を出力可能です。CSV ファイルの項目数も減ることで、管理がしやすくなります。

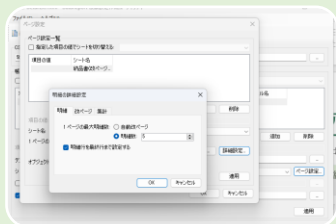
The screenshot shows a CSV file with a header row and several data rows. The header row is highlighted with a red box. The data rows are as follows:

Item	Item	Item
**Item	**Item	**Item
**Item	**Item	**Item
**Item	**Item	**Item
**Item	**Item	**Item
**Item	**Item	**Item

設定ファイル

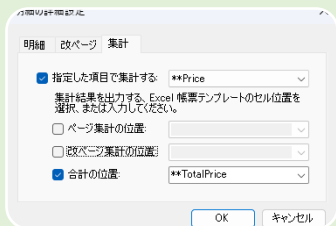


Windows Forms アプリを使用して帳票出力に必要な情報を設定します。



明細項目、行数の指定

明細として使用する項目の指定と、1 ページ内の明細の行数を指定します。



小計、合計の指定

項目ごとのページ内の小計や、全体の合計を指定します。

小計や合計は CSV ファイルにない項目の場合があるため、出力するセルを指定します。



画像、バーコードの指定

CSV ファイルに画像のパスを出力しておけば、セルに画像が挿入できます。

バーコードについては項目のデータをバーコードデータとしてイメージを作成します。

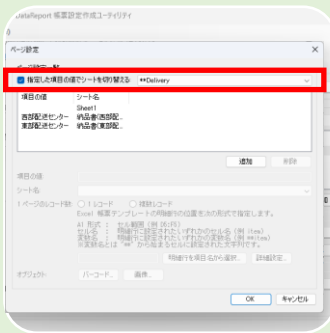
作成するバーコードの詳細を設定する専用の画面があります。



レイアウトの切り替え

CSV の特定の項目の値により、使用する帳票を切り替えることができます。

複数シートのレイアウトを切り替える



特定の項目の値により使用するシートを切り替えることができます。

あらかじめ複数のシートを帳票テンプレートとして作成しておき、

特定の項目の値が変化したタイミングで使用するシートを切り替えることができます。

1 つの PDF ファイルに出力されます。

複数ブックのレイアウトを切り替える



特定の項目の値により使用するブックを切り替えることができます。

あらかじめ複数のブックを帳票テンプレートとして作成しておき、

特定の項目の値が変化したタイミングで使用するブックを切り替えることができます。

複数の PDF ファイルに出力されます。

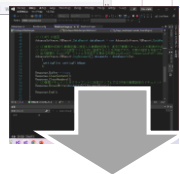
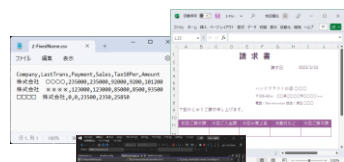
ローコード帳票出力



AS-DataReport の仕組みを C# や VB.NET のプログラムから使用することができます。

C# や VB.NET のプログラムで使用する

- AS-DataReport の仕組みをアセンブリ(DLL)で提供しています。
- 一つのメソッドを呼び出すだけで帳票を出力できます。
- 帳票テンプレートや CSV ファイル、設定ファイルをそのまま使用できます。
- AS-Report の Web ビューアを使用することで Web アプリを構築できます。



C# 使用例

// (1) 帳票作成クラスインスタンス生成

```
AdvanceSoftware.ASDataReport.Core.DataReport dataReport = new  
    AdvanceSoftware.ASDataReport.Core.DataReport();
```

// (2) 帳票作成実行(設定ファイルを使用)

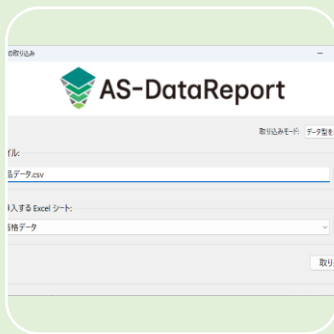
```
AdvanceSoftware.ASDataReport.Core.SvgDocument[] documents = dataReport.Run(  
    settingFile: settingFileName);
```

Excel アドイン



CSV データの取り込み、帳票作成を Excel 上で効率的に行うことができます。

CSV データの取り込み



CSV ファイルを読み込み、Excel シートへデータを展開します。

データを文字列として取り込み、Excel の自動変換によるデータ欠損を防止します。

(例) "0123" を "123" ではなく "0123" として取り込みが可能。

帳票作成



CSV ファイル、Excel ファイル、帳票設定ファイルをもとに帳票出力が行えます。

Excel 上で帳票出力が可能です。

専用のプレビュー画面による帳票のプレビュー、印刷、Excel 保存、PDF 保存が可能です。

動作環境①



AS-DataReport Ver1.0 ライブラリ動作環境

OS	Windows 11 Windows Server 2019/2022/2025
クラウド	Microsoft Azure、Amazon Web Services
開発ツール	Visual Studio 2019/2022/2026
開発言語	Visual Basic .NET、Visual C#
フレームワーク	.NET Framework 4.6.2/4.7/4.7.1/4.7.2/4.8/4.8.1 .NET 6/8/10
Excel バージョン	Excel 2003/2007/2010/2013/2016/2019/2021/2024
Web ブラウザ	Google Chrome、Microsoft Edge

すべて日本語版のみ動作保証を行っています。

動作環境②



AS-DataReport Ver1.0 帳票作成ユーティリティ動作環境

OS	Windows 11
フレームワーク	.NET Framework 4.6.2
Excel バージョン	Excel 2003/2007/2010/2013/2016/2019/2021/2024

すべて日本語版のみ動作保証を行っています。

AS-DataReport Ver1.0 コンソールアプリ動作環境

OS	Windows 11 Windows Server 2016/2019/2022/2025
フレームワーク	.NET Framework 4.6.2
Excel バージョン	Excel 2003/2007/2010/2013/2016/2019/2021/2024

すべて日本語版のみ動作保証を行っています。

動作環境③



AS-DataReport Ver1.0 Excel アドイン動作環境

OS	Windows 11
フレームワーク	.NET Framework 4.6.2
Excel バージョン	Excel 2021/2024
ランタイム	Microsoft Visual Studio 2010 Tools for Office Runtime

すべて日本語版のみ動作保証を行っています。

価格、ライセンス



AS-DataReport Ver1.0 価格

開発ライセンス

基本パック(AS-Report 12 に付属となります)	90,000 円(税込 99,000 円)
------------------------------	-----------------------

サーバーライセンス

AS-DataReport Ver1.0 サーバー運用ライセンス	250,000 円(税込 275,000円)
AS-DataReport Ver1.0 サーバー待機ライセンス	75,000 円(税込 82,500 円)

すべて 1 ライセンスあたりの価格です。

また、サーバー運用ライセンスは別途保守契約もご用意しています。

クラウドでの運用については、利用規模を伺った上で個別のご提案をさせていただいております。詳細はサポート窓口(info@adv.co.jp)にお問い合わせください。